（宛先）松山市長

誓　約　書

松山市ＤＸ推進補助金の補助対象者の指定に係る書類の提出に当たり，下記のとおり誓約します。

記

１．事業計画書及び添付資料に記載した情報に偽りはありません。

２．本補助事業で取得した汎用性の高い物品について，その目的以外で使用しません。

３．宗教活動又は政治活動に係る事業を行っていません。

４．公的な資金の使途として社会通念上，不適切であると判断される事業を行っていません。

５．風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和２３年法律第１２２号）第２条第５項から第１０項までに定める事業を行っていません。

６．松山市暴力団排除条例（平成２２年条例第３２号）第２条に規定する暴力団，暴力団員又は暴力団員等と関係がある事業を行っていません。

７．申請事業者の代表者，役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が，松山市暴力団排除条例第２条第１号に規定する暴力団，同条第２号に規定する暴力団員又は同条第３号に規定する暴力団員等に該当せず，かつ，将来にわたっても該当しません。また，上記の暴力団，暴力団員及び暴力団員等が，申請事業者の経営に事実上参画していません。

８．協力金の給付後に申請内容に虚偽等が判明した場合は，協力金の返還に応じるとともに，加算金の支払に応じます。

９．松山市から申請内容及び審査に関する検査・報告・是正のための依頼・措置の求めがあった場合は，これに応じます。

10．申請内容に不正があった場合など必要がある場合には，補助金の給付を受けた事業者名，対象店舗等の情報が公表されることに同意します。

11．提出した書類に記載された情報は，行政機関（税務当局，警察署等）の求めに応じて提供することに同意します。

年　　月　　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所 在 地 |  |  |
| 事業者名  役職  代表者氏名 |  | 印 |